

由良拓也が驚いた エンジン保護剤 今度のは一発完了

マイクロロン スーパーハイブリッド

高性能なエンジン保護剤として有名なマイクロロンシリーズに、新製品マイクロロンスーパーハイブリッドが加わった。この注目の新製品を体験したレーシングカーデザイナー・由良拓也氏にそのフィードバックを聞いた。

★ ★ ★
公的にわたりマイクロロンを使い始めてからずいぶん長くなりますが、その効果にはいつも驚かされます。

20型、30型のプリウスで燃費チャレンジを行いました。が、マイクロロン処理をして無給油で1000マイル（1600km）以上安心して走行することができました。

趣味の釣りでも、マイクロロンのアッセンブリーブリックをリールに使っていましたが、滑らかに作動するようになり、とても使いやすいです。ボートの古いエンジンもとても静かになりました。

8oz.で軽からなんと3000cc までのエンジンコーティング が可能



マイクロロン スーパーハイブリッドは、従来製品に比べてエンジン保護処理に必要な時間を大幅に減らし、処理回数も1回で済むなど大きく進化した。マイクロロン処理されたエンジンはコンプレッションが向上し、燃焼効率が高まりパワーアップ。エンジンの振動や騒音を抑え、摩耗を防ぐことでエンジンの状態を快適に保つ。燃費の向上も期待できる。

マイクロロン スーパーハイブリッド

8oz.1万5400円(税込)

由良拓也 1975年にムーンクラフトを創立し、レーシングカーデザイナーとして、多くのマシンの開発・製作にかかわってきた。現在までにF1などのフォーミュラマシンのボディ製作、エコランカー、ソーラーカー、自動車ショーカー、プロトタイプカー、パワーボートなどを手掛けている

マイクロロン処理が 簡単になった！ 注入作業はたったの1回

使い方/効果を高めるためにエンジンオイルとオイルエレメントを交換。水温が上がるくらいまでクルマの暖機運転を行う。マイクロロンの缶をフタを締めたままよく振る(2分以上)。エンジンを止めてからオイルレベルゲージを抜いて、エンジンをかけながらレベルゲージの入り口からマイクロロンをゆっくり注入する。オイルレベルゲージを元に戻し、その後30km以上走行する



愛車の1万キロ点検でオイルとエレメントの交換を行ったときに、新製品のマイクロロンスーパーハイブリッドを入れてみました。

従来の製品は2回に分けて注入していましたが、新製品は1回ですむので楽になりましたね。

3000ccのディーゼルエンジンなのですが、8オンス1本で済むので経済的で助かります。

マイクロロンは効果が出るまで少し時間がかかるのですが、新製品は、効果が出るのが早いと感じました。まだ数百kmの走行ですが、ディーゼルエンジンの音が静かになり、振動も少なくなったように感じます。

これからも使い続けますので、その効果が楽しみです！